

会議記録

| | |
|-----------------|--|
| 附属機関の名称 | 熊谷市水道事業運営審議会 |
| 開催日時 | 平成30年11月19日（月） 午後1時30分から午後4時00分まで |
| 開催場所 | 熊谷市水道庁舎3階会議室 |
| 出席者 | 安原 正也 会長、小鮒 賢二 副会長 橋本 弘 委員、小林 肇 委員、龍前 普 委員、 目黒 みち子 委員、染谷 芙美子 委員、 加藤 英明 委員、鈴木 道子 委員 事務局 羽鳥水道部長、神山営業課長、浅見工務課長、高田副課長、 大場副課長、長島副課長、茂木主幹、荒巻主幹、 荒井主査、蟻川主任 |
| 傍聴人 | |
| 問い合わせ先 （所管課） | 水道部営業課 Tel 048-520-4132 |
| 内容 | <p>議題</p> <p>（1）本市の料金改定の推移等について</p> <p>【内容】 本市の料金改定の推移、水道事業各計画の概要、及び給水収益の計画について説明を行った。</p> <p>【主な質問事項】 ○料金改定を行うことによる、水需要の減少を想定しているか。 ○市町村合併により、実際にどの程度収益が上がったか。 ○近隣都市との事業統合の可能性はあるか。</p> <p>（2）審議1 水道料金算定方法について</p> <p>【内容】 総括原価方式を採用することで承認された。</p> <p>【主な質問事項】 ※なし</p> <p>（3）審議2 料金算定期間について</p> <p>【内容】 平成32年度から平成36年度の5年間とすることで承認された。</p> |

【主な質問事項】

○料金算定期間を3年もしくは5年と設定した時、それぞれのメリットとデメリットは何か。

(4) 審議3 新水道料金表(案)について

【内容】

継続審議とする。